



育てましょう 『学力向上の根っこ』の部分

校長 田口 利一

寒い日が続いていますが、校舎前の花壇に植えたパンジーもだんだん大きな株になってきました。目には見えませんが、根をしっかりと張っているのだと思います。

先日、担任の先生が出張だったので、1年生の国語の自習に行きました。

プリント学習でしたが、教科リーダーを中心に、自分たちで学習を進めていました。4人が集中して、黙々とプリントの問題を解いています。わからない問題があると、そっと仲間へ声をかけ、教えてもらっています。声をかけられた子もていねいに教えています。たくさんの枚数がありましたが、時間内に終わることができました。



ひとり学び 鉛筆の音だけが聞こえる

複式授業は、一人の教師が二つの学年を指導しますので、どうしても自分や仲間だけで課題を解決しなければならない時間が生まれます。飯地小学校では、それを利点ととらえて、子どもたちの主体的に学ぶ力を高めようとして取り組んでいます。この1年生の姿から、先生に頼らなくても、自分たちの力で学習を進めたり、分からない問題を仲間と解決したりする力が確実に育っていると思いました。

これらの姿は、テストのように数値では表せない『学力向上の根っこの部分』だと思います。

しかし、こうした根っこの部分は自然に育つものではなく、地域、家庭、学校がそれぞれ役割をもち、しかも連携しなければ育ちません。

先日の家庭教育学級で瀨織佳恭先生がお話しされたように家庭では、早寝早起き朝ご飯、TVやゲームの時間、お手伝いなどの生活習慣づくり、言語の力を高める読書習慣づくりや会話、授業で学んだことの定着につながる家庭学習習慣づくりをお願いしたいと思います。これが、家庭での『学力向上の根っこの部分』になると思います。



『学力の樹』

大阪大学教授 志水宏吉先生

子どもたちが将来、素敵な花を咲かせることができるように力を合わせていきましょう。

大縄大会 2月3日



めあて『声、タイミング、心を合わせて、はげまし合ってとぼう』
 今年は、全校児童が二つのチームに分かれて競い合いました。毎朝息が白くなる体育館で練習してきた大縄跳び、はじめはうまく跳べなかった1年生も、大会当日には流れに乗って上手に跳びました。また、1年生から6年生までの混合チームですが、県内他校と比較するチャレンジスポーツHPに登録して励みにしてきました。他校の6年生のみのチームと比べても飯地小のレベルが高いことがわかり、子どもたちの自信となりました。
 勝敗はつきましたが、最後まで気を抜かないでがんばり続けるすばらしい姿が見られました。



(競技後、みんな大満足の笑顔)

まんさく訪問 2月10日



今年も、1,2年生が生活科の学習として、「まんさく」を訪問させていただきました。「おじいちゃん、おばあちゃんに喜んでもらう工夫」をみんなで考えて行きました。学校で楽しかったことの発表、ハンドベルの演奏をほめてもらい、笑顔になれました。その後、一緒に折り紙、あやとり、福笑いをしたり、肩たたきをしたりして、楽しいひとときになりました。
 たくさんの言葉がけをしていただき、「やってよかった」と充実した気持ちになれました。

授業参観 2月18日



1,2年生は、「工作(巣箱づくり)」、3,4年生は、「理科(物の重さ比べ)」、5年生は「算数(自作問題の解答解説)」、6年生は「国語(スピーチ)、卒業アルバムづくり」を行いました。今年度最後の授業参観でしたが、どの学年も保護者とともに学習できて、子どもたちはうれしそうでした。

行いました。今年度最後の授業参観でしたが、どの学年も保護者とともに学習できて、子どもたちはうれしそうでした。

命の授業「動物愛護教室」2月22日



美濃市にある岐阜県動物愛護センターから講師を招いて、「動物愛護教室」を全校児童で実施しました。自分たちの周りにいる動物を、野生動物、家畜、ペットと分けてとらえ、人と動物の関わりについて学習しました。そして、どんな動物にも大切な命があること、それを大切にしていかなければならないことを改めて感じることができました。

行事予定

- < 3月 >
- 1日(水) 6年生を送る会
学校評議員会
- 23日(木) 卒業式
- 24日(金) 修了式、離任式

表彰のお知らせ(敬称略) (学年)
 おめでとうございます。
 第13回広重賞恵那市
 こども版画コンクール
 恵那市商店街連合会長賞
 奨励賞

入選